

～海鳴り遙かに～

上高だより

平成29年12月22日 金曜日

第9号



長崎県立上五島高等学校

NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



「決心の継続」

教頭 古賀 巖

先日テレビ番組を見ていて「新渡戸稲造」の特集をしていました。昔の5000円札（今は樋口一葉）に描かれていた人です。この新渡戸稲造の紹介をききながらその考え方に興味を持ったため、新渡戸が書いた本を2冊購入し読んでみることにしたのです。「修養」と「武士道」です。その帯には「100年読み継がれる、日本人必読の教養本」と、すごい言葉が書いてありました。実際読んでみて100年前に書かれたものですが、確かにその内容は現代社会でも役に立つ、こんな時代だからこそ大事にしたいことがたくさん書いてありました。その中の一つを皆さんに紹介したいと思います。

それは「修養」に書かれていた「決心の継続」です。もうすぐ新しい年を迎えようとしているこの時期は「来年は勉強するぞ」「今年こそ痩せてやる」等という決意や目標を決めている人が多いのではないのでしょうか。中には毎年やっている、これまで何回もやった、なんていう人もいるでしょう。しかし、それが今でも続いている人は少ないと思います。「決心の継続」には、この青年の立志ともいべき決意・決心は継続することが最も必要で、かつ最も困難なことなのだと書いているのです。ほとんどの人はそれが解っていてもできないのが現状です。ではどうすればよいのか。ここには次のように書いてありました。

1. 自分が易きに流れよう、ちょっとサボろうとしたときに「ここだな」と自分自身を省みて初心に立ち返ること。また、良いことをしようとしているときも「ここだな」と力を入れること。このように自分が決めたことに接したとき「ここだな」と思えるようになれば決心は継続される。

2. 決心の継続には年に一度ではなく、毎月でも毎日でも、1日に何回でも決心をすればよい。そうすればその決心は自ずと継続される。人の決心は時間とともに薄れ、最初の勢いは自然と鈍くなっていく。決心を継続させるためにはその決心を忘れないことである。

3. 継続することが難しすぎると、継続のプレッシャーを感じてしまう。そのプレッシャーに勝つことに大きなエネルギーを使ってしまう。これでは長続きしないし、大切な精力を浪費することになる。つまり継続するには難しいことよりも、簡単なことから始めたほうがよい。つまらないように見えることでも継続していればいずれ我がものになって、深みも増してくる。

これらの本に書かれていることの全てが今の時代に合っているわけではありませんが、最初に書いたように、なるほどと納得し、今の時代にも大切にしたいことがたくさん書いてあったので、皆さんに紹介しました。ちなみに、逆に継続を邪魔する外因として、そんなことはやめてしまえという言葉、継続を中断しなければならなくなる生活の変化、他人の嘲笑、と書かれてありました。基本的には自分の心の弱さという内因で継続しなくなることが多いのですが、このような外因もたくさんあるようです。

平成30年という節目の年を迎えて、皆さんの新年の決心が継続され、人として成長し、自分の夢の実現に進んでいくことを願っています。

各学年より

1学年（66回生）より

季節は一気に冬に突入しています。もうじき二学期も終わりです。保護者面談が始まっているクラスもあるようです（12月15日現在）。

2学期特に気になったことは携帯電話（スマートフォン）の持込み発覚が非常に多かったことです。上高は校内への持込みを禁止しています。再度ご家庭でも登校時に「携帯（スマホ）は大丈夫？もって行ってないよね。」と声かけをよろしく願います。

「未成年の携帯電話・スマートフォン利用実態調査」によるとスマホを使用し始めてからの自分自身の変化という問いに対し、「寝不足で頭がぼーっとしていたり、注意力散漫になった」16.3%、女子は、「頭痛等の体調不良になる回数が増えた」26.2%と4人に1人が感じている。「学校の成績が落ちてきたと注意された」と回答したのが、男子高校生21.4%、女子高校生20.4%と5人に1人の割合となっています。またご家庭でもスマホとの向き合い方について冬休みに再度見直されてはいかがでしょう。

3学年（64回生）より

64回生最後の勝負、大学入試組はセンター試験を3週間後に控えて、年の暮れも正月も返上で学習に励んでいるところです。この受験勉強を通して生徒たちに真に身につけてほしいことは、「自分自身の人生を切り開くために努力する強さ」です。それはある意味受験の結果以上に価値のあることです。誰しも勝負に臨むに当たって負けることが怖い。失敗は恐ろしい。しかし、私は本当の失敗とは「失敗を恐れて困難とは無縁の所に安住すること」ではないかと思えます。受験にしっかりと立ち向かうことは、恐れに打ち勝ち人生に向き合う力をつけることになるでしょう。我々教員団は、最後の最後まで生徒たちに寄り添い、最後の一人が決まってしまうまでサポートしていきます。

生徒指導より(冬休みの過ごし方)

冬休みの過ごし方については、別紙で全員の生徒に配布しますので、保護者のみなさまも一緒にご覧ください。

主なテーマは

1. 事故について
2. 外出や外泊について
3. 公共の場所でのマナーについて
4. 携帯・スマホについて
5. 悩みや相談について

となっています。規則正しい生活を送り、有意義な冬休みにしてください。

生徒人権研修

12月7日（木）LHRにおいて、「SNSをとおして人権を考える」という人権研修を各クラスで実施しました。今回は、事例について班で意見発表を行いながら、各自の考えを深めていきました。SNS自体は非常に便利で使用している生徒も多いのですが、責任を持って使用することの大切さを感じたようです。また、生徒の感想には「相手のことを考えて使用したい」「SNSも正しく安全に使う必要がある」「顔を合わせてコミュニケーションを取る方が良い」「上高ルールを守りたい」など、様々な視点からSNSをとおしての人権について考えることができました。



修学旅行から無事帰島しました。保護者の皆様におかれましては、入学当初より、積立金のご協力ありがとうございました。お陰さまで65回生全員が、「地域に見守られ過ごす上五島」ではできない貴重な体験をすることができました。飛行機・バスの長距離移動、さらさらのパウダースノー・スキー訓練、東京自主研修。すべての事柄において笑いあり涙あり。達成感や充実感と共に上五島での生活の温かさを実感した生徒も多かったのではないのでしょうか。また、他者との協同生活という面では、少人数の仲良しグループとは異なる部屋班や活動班において、任命された班長が班員をまとめ、制限された時間の中で、するべきことをするという訓練もできました。

3年0学期スタート・各々の自己実現へ向けて、多くの課題を発見した有意義な修学旅行でした。65回生の多くが後1年少しで「大丈夫?」と常に気がけてくれる地域の方々の下を離れ、上五島とは異なる環境の中、自立した生活を送ることになります。65回生あらゆる面でもっともっと『甘え』を捨てた『強さ』が必要です。体の強さ、気持ちの強さ、意思の強さ・あと1年3ヶ月で身に付けられるよう共に成長していきましょう。

12月11日(月)～15日(金)
4泊5日の行程
鯛ノ浦港出発
↓
長野県志賀高原スキー場
↓
東京自主研修
↓
オリンピックセンター宿泊
↓
有川港到着



12月3日(日)青方教会クリスマスイルミネーション設置に電気情報科3年生がボランティアとして参加しました。観光客にも人気のイルミネーションできれいに見せることを考えながら設置しました。ふるさとを想う気持ちをより一層深めることができました。



第一種電気技能試験を終えて

12月3日(日)北九州市の西日本総合展示場にて、電気情報科2年生が第一種電気工事士技能試験を受験しました。今回の試験は、6600Vを200V、100Vに変成した回路であり、100Vでは照明とコンセントの回路を作るというものでした。筆記試験後の10月初旬から2ヶ月にわたって練習しました。この練習において、①図面を読みとる力、②施工条件にしたがって正確に結線図を作る力、③与えられた材料を正確に加工・結線する力、④時間内に①～③の工程を段どり、完成させる力をつけてきました。努力した成果が普段の学校生活に良い方向に表れているようです。これからも進路実現に向けて、一層頑張りたいと思います。

大会結果

平成29年11月19日(日)に佐賀県立佐賀工業高校で行われた、ジャパンマイコンカーラリー2018九州大会の結果報告をいたします。県大会出場4年目にして、やっと掴んだ九州大会出場でしたが、会場での試走調整等に手間取り、1台のみの完走しか達成できませんでしたが、念願の九州大会出場という記憶を残すことが出来ました。応援してくださった先生方・保護者の皆様ご支援・応援ありがとうございました。



- 【アドバンスクラス】
野中一慶、近藤曜生：コースアウト(記録なし) ※全体151台出走
- 【ベーシッククラス】
浦直希：28位、杉山拓海：コースアウト(記録なし) ※全体41台出走

写真部(題:湯気立つ港、1年3組:前田幸汰)

～ コメント ～

早朝の神秘的な風景の港を撮影。海面から湯気が立っているのがポイント。



1月の行事予定

4日(木),5日(金)	③冬季補習	18日(木)	③学年末考査時間割発表
6日(土),7日(日)	③センタープレ4	20日(土),21日(日)	①②対外実力模試
9日(火)	始業式,頭髪服装検査	23日(火)	1-4お魚料理教室
	到達度テスト	25日(木)～30日(火)	③学年末考査
13日(土),14日(日)	③センター試験	30日(火)	①授業支援

【1月9日(火)始業式の日程】

8:35 ~ 8:40	体育館集合、出欠確認
8:40 ~ 9:00	始業式、表彰伝達式
9:20 ~ 12:10	到達度テスト①②③
12:10 ~ 12:55	昼休み
12:55 ~ 13:45	到達度テスト④
13:55 ~ 15:15	学年集会・頭髪服装検査
15:20 ~ 15:55	掃除・SHR

